

NIID 国立感染症研究所
NATIONAL INSTITUTE OF INFECTIOUS DISEASES

ホーム 研究所の概要 所長挨拶 アクセス 関連リンク お問い合わせ メンテナンス 記事一

お知らせ

採用情報
調達情報
情報公開
公開講座・研修

IASR

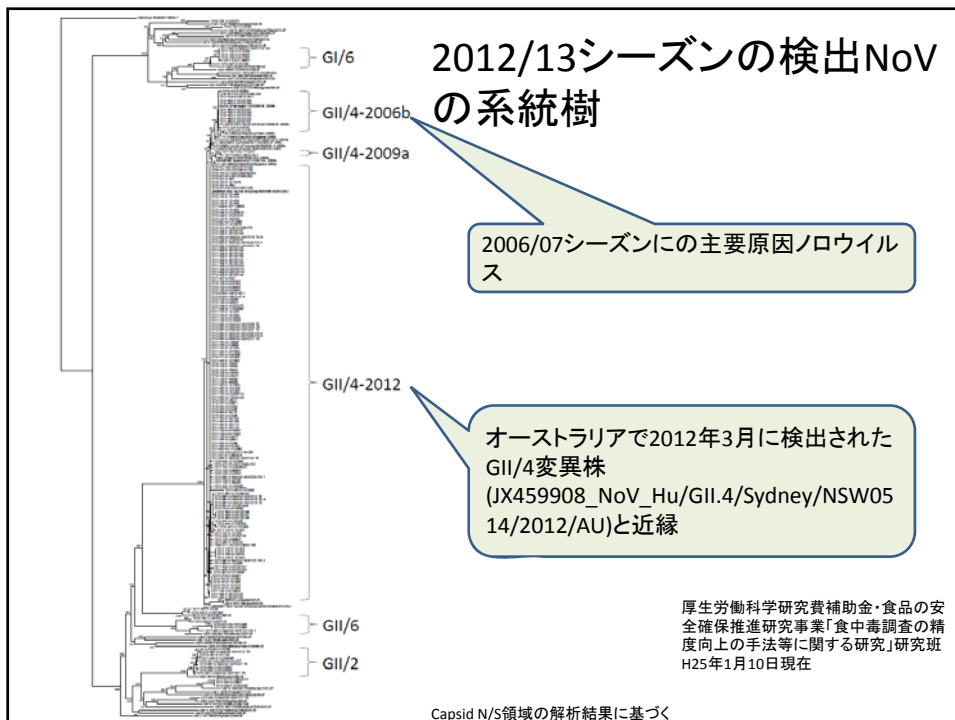
<速報> ノロウイルスGII/4の新しい変異株の遺伝子解析と全国における検出状況
(掲載日 2012/11/28)

遺伝子解析結果
新潟県の初発事例由来12-1242株(1210-151-O-1242/O30/We/NO)は、BLAST検索で2012年3月にオーストラリアで検出されたSydney/NSW0514/2012/AU(JX459908)と最も近縁で、N/S領域(ORF2の5'末端領域281nt)、Pol領域(Yuri22F/G2SKR増幅産物851nt)、およびP2d領域(L1F/L7R増幅産物704nt)の塩基配列の相同性は98~99%であった。.....

全国における検出状況
.....GII/4 2012変異株は北海道、大阪府で1月に採取された検体から最初に検出され(1201-011-O-1187ab Hokkaido株、1201-272-ON-HC12004 Osaka株)、2月に北海道、3月に北海道と沖縄県、4月に大阪府と新潟県、5月に北海道と、2011/12シーズン中に既に食中毒事例、感染症事例から検出されていたことが確認された。その後8月に大阪府、9月に沖縄県で検出された後、10月に入り新潟県、東京都、千葉市、広島市、島根県、大分県、沖縄県で確認され、検出地域が急増している。.....

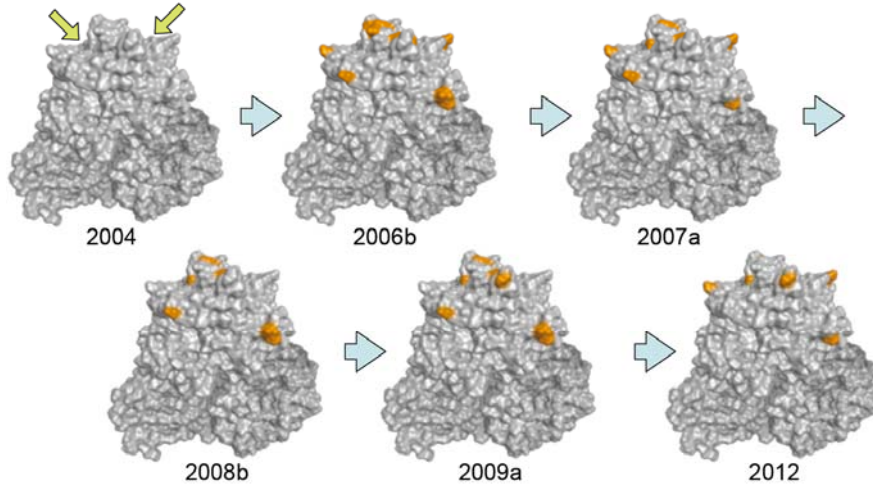
以上のようにGII/4 2012変異株は10月以降全国の集団発生等から検出され、急速に活動を活性化している。今シーズンはこの変異株が主流になることが予想され、今後の発生動向に注目する必要がある。なお、GII/4 2012変異株は香港でも8月に検出(Hong Kong/CUHK3655/2012/CHN (JX629458))されており、世界的にも流行が拡大しているものと推定される。

国立感染症研究所HPより、一部抜粋



NoV GII.4亜型粒子表面の突起部位のアミノ酸変化

この部分で消化管表面に結合する



図：国立感染症研究所・病原体ゲノムセンター・横山勝先生提供
アミノ酸情報：新潟県保健環境科学研究所 田村務先生提供

GII/4 2012変異株の検出状況

2012年1月～9月分

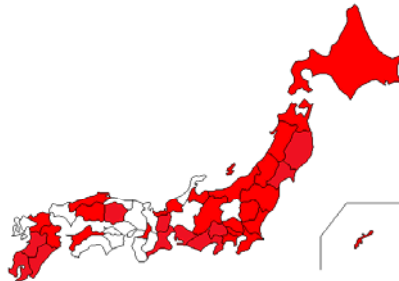
検出月	自治体	株数
1月	北海道	(1)
	大阪市	(2)
	千葉県	(1)
2月	北海道	(1)
	千葉県	(1)
3月	沖縄県	(1)
	北海道	(1)
4月	新潟県	(1)
	大阪市	(1)
5月	新潟県	(1)
	北海道	(1)
8月	大阪市	(1)
9月	沖縄県	(1)
	沖縄県	(1)
	愛知県	(1)

NoVウイルス遺伝子型GII/4 2012変異株の検出状況

NoVウイルス遺伝子型GII/4 2012変異株の検出都道府県

2012年に初めて検出されたNoVウイルスの遺伝子型GII/4 2012変異株(仮称: Sydney/NSW0514/2012/AU (JX459908)類似株)は、これまで以下の33都道府県で検出が確認されています(2013年1月31日現在)。

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、**新潟県**、富山県、福井県、埼玉県、茨城県、東京都、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、**愛知県**、**三重県**、滋賀県、大阪府、岡山県、広島県、島根県、愛媛県、福岡県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、**沖縄県**



[NoVウイルスの手配組 \(CaliciWeb\)](#)
(ダウンロード) NoV capped 系統樹 > 新入 > 1/08

厚生労働科学研究費補助金・食品の安全確保推進研究事業「食中毒調査の精度向上の手法等に関する研究」研究班

H25年3月10日現在

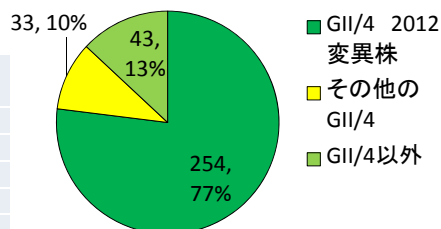
本情報より研究班の協力地方衛生研究所等の協力により、収集されたものです。
厚生労働科学研究費補助金「食中毒調査の精度向上のための手法等に関する研究」
厚生労働科学研究費補助金「食品中のNoVウイルスのリスク管理に関する研究」
厚生労働科学研究費補助金「病原体解析手法の高度化による効率的な食品由来感染症検知システムの構築に関する研究」

国立医薬品食品衛生研究所HPより

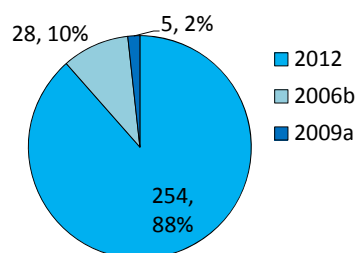
2012/13シーズンのノロウイルス検出状況

遺伝子型	2012年				2013年	計
	9月	10月	11月	12月	1月	
GI/1				3		3
GI/3				1		1
GI/6			3	5		8
GI/7		1				1
GI/13		1				1
GII/2		8	1	7		16
GII/4	4	31	113	127	12	287
2006b	1	2	11	14		28
2009a		1	2	1	1	5
2012	3	28	100	112	11	254
GII5			1			1
GII6		2	2	1		5
GII12			2	1		3
GII13			2	2		4
計	4	43	124	147	12	330

厚生労働科学研究費補助金・食品の安全確保推進研究事業
「食中毒調査の精度向上の手法等に関する調査研究」研究班
H24年度研究分担報告書より



報告NoVに対する割合



報告GII/4に対する割合

諸外国におけるGII/4 2012変異株の動向

前年度以上のノロウイルスの流行

英国、オランダ、オーストラリア、フランス、ニュージーランド、日本

Sydney2012の検出状況

オーストラリア: 2012年3月(Acc. No.:JX459908.1)

米国: 集団発生2012年9月:5/22(23%),11月:37/71(52%)

ベルギー: 2012年9月、12月

デンマーク: 2012年11月

英国(スコットランド): 集団発生2012年11月:9/13

出典

Van Beek et.al.: Euro Surveill. 2013 Jan 3;18(1):8-9.

Bennett et.al.: Euro Surveill. 2013 Jan 10;18(2). pii: 20349.